

— 全てのレコードリスナーに向けた軽質量なMM型カートリッジ、ついに登場 —



独特なデザイン形状をもつオルトフォンのOMシリーズは、1979年に発表されたヘッドシェル一体型のConcordeシリーズ、またヘッドシェルに取付可能なLMシリーズをその源流としています。これらの製品は、当時多くのカートリッジメーカーが熱心に取り組んでいた軽質量（ローマス）・軽針圧化の流れの中で誕生したもので、中でも本体自重2.6gという超軽量ボディを実現したLMシリーズはその決定打となりました。同時期に軽質量といわれていた製品の多くは自重5g程度であったため、LMシリーズは当時の「ローマス」の理想を具現化させたカートリッジであるともいえます。その後、MC型の軽質量モデルMC200 Universalの開発を契機として誕生したOMシリーズのハウジングは、LMシリーズよりもさらに軽質な自重2.5gのボディに、挿抜可能な2.5gの真鍮製エクストラ・ウェイト（後述）を取り付けることでカートリッジ自重を5gとし、軽質量なカートリッジ専用ではないトーンアームへの汎用性にも配慮しています。

このようなローマス・カートリッジの系譜を最も色濃く受け継いだMM型カートリッジのOM 5シリーズは、「Super」の名を冠したSuper OM 5E（楕円針）を筆頭とし、シリーズ内では同モデルにのみコスト度外視のハイグレードなハウジング素材や磁気回路を用いています。その一方で、基本的な設計思想を徹底させることで性能を保持しつつ、コストパフォーマンスに優れたエントリーモデルのOM 5E（楕円針）、OM 5S（丸針）とあわせて3モデルのラインナップを構成しています。本シリーズは、Hi-Fiを志向するオーディオファイルの皆様はもちろん、ヴァイナル・レコードを愛してやまないレコードリスナーの皆様が音楽だけに没入するためのカートリッジとしても最適なパフォーマンスを誇ります。

〈詳細は次ページへ〉

■すべて2023年7月27日(木)発売

OM 5S ¥7,200(税込 ¥7,920) JAN:5705796013832

OM 5E ¥8,800(税込 ¥9,680) JAN:5705796010022

Super OM 5E ¥13,400(税込 ¥14,740) JAN:5705796013849

Stylus(交換針)

Stylus 5S ¥6,200(税込 ¥6,820) JAN:5705796013856

Stylus 5E ¥7,800(税込 ¥8,580) JAN:5705796130027

オルトフォンジャパン株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-6-7 TEL.03-3818-5243 <https://www.ortofon.jp>
Ortofon A/S Stavangervej9.4900 Nakskov,Denmark

I. 軽質量(ローマス)、かつ軽針圧な正統派のMM型

OM 5シリーズは、軽質量・軽針圧のカートリッジが主流であった時代に原型モデルの設計が行われました。そのためカートリッジ自重5g/適正針圧1.75gという、現代では珍しい仕様のカートリッジとなっています。そのため、このようなローマス仕様のカートリッジとの組み合わせを前提とした往年のトーンアームにも問題なく取り付けることが可能です。また、自重5gという仕様と高剛性を両立させるため、ハウジングには樹脂素材を採用。本シリーズにとっての絶対条件である軽質量を維持しつつ、同時に不要共振も抑えています。

II. 針先方向の実効質量を最小限とし、トレース能力向上を目指した独特なデザイン

OM 5シリーズのカートリッジは、ヘッドシェルに接する天面部分(後述)と磁気回路(発電機構)が収められたカートリッジ本体部分、その双方を結ぶ支柱部分の三部分から成り立っています。カートリッジ本体の内部に収められた磁気回路はオルトフォンが自社で開発した独自のもので、発電用のコイルとポールピースがハウジングの四辺に配置され、その対角線が交わる中心にカンチレバー後端のマグネットが位置する構造となっています。また、この細長い磁気回路を搭載しているハウジングは針先方向に向かって細くなっており、シリーズ全体に共通するプロダクトデザインとなっています。オルトフォンのシンボルでもあるConcordeシリーズと設計思想を徹底させたこのデザインは、単に外観上の美しさだけでなく、先端方向に向けてハウジングを細くし、極限まで無駄を省いてレコード盤をトレースした際に針先側の実効質量を小さく(軽く)することで、トレース能力の向上を狙っています。

III. トライアングル形状のカートリッジ天面と、様々なネジに対応した貫通型スリット

本シリーズの天面部分は、ハウジングの不要共振を抑えつつ質量を小さく(軽く)するためにトライアングル形状とし、その中心部分には真鍮製のエクストラ・ウェイトが埋め込まれています。そして天面の両サイドには取付ネジを通すためのU字型貫通型スリットが設けられているため様々な直径のネジが使用可能であり、ネジを下方から通してカートリッジを固定するタイプのヘッドシェルにも対応しています。

※OM 5シリーズは、各モデルが備える本来の仕様を鑑みた場合は本体同様に軽質量なヘッドシェルとの組み合わせが理想的です。しかし、本シリーズは自重5gという軽質な仕様につき、トーンアームの最低対応自重によってはヘッドシェル側の自重で調整(例:LH-2000やLH-4000などの使用)を行う必要があります。

※OM 5シリーズはMM型カートリッジにつき、ボディに装着されたStylus(針先ユニット)部分をユーザー様ご自身で交換することができます。また、本シリーズにはカートリッジ本体部分に互換性があり、OM 5SとOM 5Eの本体ではそれぞれの交換針であるStylus 5S(丸針)とStylus 5E(楕円針)双方の使用が可能です。そしてOM 5EとSuper OM 5E本体にあらかじめ装着されているスタイラスは、双方ともにStylus 5Eです。

※OM 5シリーズはHi-Fi用カートリッジです。スクラッチやバックキューイングなど、DJ用途のご使用は針先を傷める場合がありますのでご注意ください。



OM 5S

スタイラスチップを接合式の丸針としたOM 5シリーズのエントリーモデル。4.5mVの出力電圧により、シリーズ随一のエネルギーを誇ります。また丸針を用いたカートリッジに特有な、独特な中音域の厚み特徴です。



OM 5E

出力電圧は4mV、接合式楕円針を用いたモデルです。丸針モデルのOM 5Sと比較するとレコード盤の音溝表面に刻まれた凹凸状の音声信号をより細かくピックアップ(拾い上げ)することを可能とし、高音域の再生能力向上と歪みの低減を実現しています。そのため、丸針モデルのOM 5Sに比べワイドレンジでクリアな音色となる傾向にあります。



Super OM 5E

出力電圧はOM 5Eと同じく4mVですが、「Super」を冠する本機のみ上位モデルの2M Seriesと同様、スプリット・ポールピン(Split Pole Pins)を使用した高性能な磁気回路を搭載しており、OM 5Sおよび5Eに比べ高域方向への周波数特性が向上しています。このためノーマルモデルのOM 5Eに比べ、高音域の表現力や左右チャンネルの定位感が更にランクアップしています。

なお本シリーズのうち、最上位モデルとなるSuper OM 5Eのハウジング素材にのみノリル樹脂が用いられています。この樹脂は用途に応じて様々なグレードが存在しますが、オルトフォンでは母材となる樹脂にガラス繊維を配合したものを採用しています。この上質な素材は機械的強度に優れ、レコード再生時に生じる不要共振もあわせて低減させ、かつ素材自身の固有共振が少ないためカートリッジのハウジング素材としては理想的な特性をもちます。そのため、オルトフォンは上位モデルを含む歴代の軽質量なカートリッジにはこの素材を積極的に採用してきました。